

2012年度 歓迎夕食会・上回生スタッフ用アンケートまとめ

2012年8月7日に実施された上回生向けアンケートの結果についてです。

1. 出席していた1, 2回生と、どのようなやりとりが印象に残りましたか？

- 系の選び方や、学部の授業の様子などについての質問に関するやり取りです。全体的に自分が1回生の時を思い出して懐かしく、この頃には学部の授業のイメージ、確かにあまりできなかったよなとか、思い出したりしました。研究室のことと言うよりは、「文学部の授業」がどういうものかに関心が高かったように思います。
- やはりまだ興味自体が漠然としていて、どこの研究室を尋ねたら良いのかということもはっきりしないということだった。
- 1, 2回生というよりも他専修の人との交流が深まったのがよかった。
- まだいろいろピンと来ていない部分が多そうでした。もっと上手に話を聞き出せばよかったなと思います。
- 「なぜこの専修がこの系なのですか？」という質問をされました。
- 1回生が研究してみたいことを聞いて、同じようなことをしている先輩の研究について知る限り話せた。
- どの人も進路についてよく考えていたと思います。
- 「そもそも〇〇研究室って何をしているんですか？」と聞かれることが多く、下級生には研究室の中がなかなか見えづらいんだなあと感じました。
- 専修について詳しい質問が多く（例えば文学作品の時代によつての違いなど）、意欲が感じられました。質問も積極的でした。
- 1回生のうち取るべき授業の内容や自分の興味のある分野がどの専修に当たるかなど、あとはサークルの話など。
- 院まで考えている子がいた。
- 専修についての具体的な質問。特に似ている他専修との違いの説明。
- 専修を迷っているという話にすごく共感もてました。私なりのアドバイスをできたと思うので、参考になっていればと思います。
- 特になし。
- 就活に対する不安を持っていた。
- 研究内容に関する質問など、かなり踏み込んだ内容のやり取り（かなり多かった）。
- 国語国文系において、国語学に関心をもつ人が多かったこと。2年前の自分を見ているかのような感覚。
- 文学部にどんな専修があるのかがそもそもわからない。各専修の就職先。
- テーブルに来てくれる1, 2回生が少なく、あまり話すことができませんでした。

- 教授に1回生が質問している場面 [が印象に残った]。
- 現時点で漠然とは興味のあることがわかっている学生が多いことと、3回生以降に研究室に入ってから必要となる語学などの情報のやり取り。
- まだ専修が決まっていない子も多く、研究室の話以外もいろいろ話してみて、1回生の初々しさを感じました。
- 志望も何もない、漠然とした「なんとなく」の興味に、こちらからの質問や提案でもって肉を与えていくやりとり。
- 専修で具体的にどのような研究をしているのか話したり、1, 2回生に興味のあることを教えてもらったりしたこと。
- 若かった。もっと大々的にアナウンスすれば沢山の人来てもらえるのではと思います。
- 自分の関心に合わせて各専修、系の机を回りながらいくつか積極的に質問をしてくれたこと。
- まだ専修や系を決めかねている状態で、研究室に対して新鮮な感情を持っているのが良かった。

2. 1, 2回生に対して、どのようなサポートをするのがより望ましいと思われますか？

- まだ何を研究したいのか、1回生の段階では決まっていない子が多いように思ったので、1回生に関しては今日のガイダンスは良かったと思います。全体的には学部の授業の様子が1回生にも分かるようなセミナーや、系の分属はそれほど重要でないという説明など、必要ではないかと思います。また教職や就職など将来に関することも、自由度が高い分、不安もありそうだったので、サポートが必要ではと思います。
- [興味が漠然としている]様な悩みを持つ1回生、2回生に対しては、何よりも実際の研究成果を見せるのが良いのでは。
- 哲学系なら、仏語選択者に対する独語講座、独語選択者に対する仏語講座のようなものが(通年で)あるとよい。
- 質問のある時に自由に来られる先輩相談室はとても良いと思います。夏休みはホームシックで実家にすぐ帰ってしまったりするので。あと1回生から取れる学部科目がもっとあると良いのではないかと思います。
- 例えばこのガイダンスもそうだが、そもそも存在を知らない1回生も多いので、さらに周知を徹底できると良いのではないだろうか、と思います。
- 研究室を訪問することはなかなか勇気があることなので、新3講を使って各研究室の研究発表を1回生向けにするともっとわかりやすいと思う。
- もう少し、1, 2回生の間にやっておいた方がよいことを言っておいて上げた方がいいと思いました。
- 今回のように上回生のお話を聞ける機会がもっとあるといいと思います。

- シラバスや便覧に書いてあることではなく、先輩の生の声が聞きたいと思うので、「～だと思う」といった実体験に基づく意見を言う [のが望ましい]。
- 直接相談を行うよりも前に、メールなどを介した、心理的に負担の軽い間接的な相談制度があれば良いと思う（もうあるのかもしれませんが）。悩みがあっても、やはり面識のない人にいきなり直接会って相談するというような積極性を持たない人も多いと思う。
- 今回のイベントに全員が参加しているわけではなく、もう少し告知に力を入れるべき。
- 具体的な研究テーマの提示と説明。詳しい説明より分かりやすくイメージしやすい説明を心がける。
- 今回のような先輩との交流を、より早期に行うほうが良いと思います。そしてこの企画の存在を知らない人も多いと思うので、メールなどでの告知も必要だと思います。
- もっと実際に研究をするというのはどういう活動であるのか、演習ではどんなことをしているのか、ということをお伝えすると良いと思います。
- 先入観と実際の違いを明らかにすること。
- 1回生担当の授業を開講する。
- 上回生と接する機会をもう少し多めに設けても良いかもしれない。
- 専修の授業を体験する機会。
- 1, 2回生のうちからとれる学部科目をもっと増やして、専門の授業に早くから触れることが望ましいと思います。
- 現状で望ましい。強いて言うなら、学系別の説明会が2回生の春にあっても良いのではないか。
- 気軽に上回生と情報交換できる機会がやはり必要だと思った。
- こうした会を1回でなく複数回行った方が、より丁寧かとは思いますが。用事がある子、知らない子もいると思うので。
- 単位を落とさないように、くらいでしょうか。結局どう生きるかは自分で悩んで決めるものですし。
- 自分のやりたいことが本当にその専修でできるのか、わかりやすくてきたらな…とおもいます。
- 研究室訪問はもっと短い区切りで色々なところに行けるようにするのがいいのでは、と思います。
- 今回の機会のように、上回生との交流があるのはとても良いと思われます。
- 単位の状況とか、2回生時に専修では何が必要か。専修に関連する授業などの紹介。

3. 歓迎夕食会に参加して、どのような感想をお持ちですか？

- 参加人数が意外に少なく（自由参加で夏休み中というのは、参加しやすい時期である反面、帰省により日程が合わない学生も多いと思います。同様のイベントで少し毛色の違う

ものを学期中に行なっても良いかもしれませんが)、参加していない他の学生への支援が気になると思いますが、イベントとしては自由度高く1回生が聞きたい質問が聞けてよかったのではと思います。

- 1回生のというよりも上回生の懇親会という様なイメージ。
- 系や専修の紹介は、系ごとで2分程度ということだったのに、それを守った系と、専修ごとで紹介を行った系があった。こういう不都合が起きないように専修ごとで紹介する時間をちゃんと取ったほうが良いと思われる。
- 自由に話せてよいです。あまり1回生が来なかったので、様子のよくわからない部分もありましたが、緊張も和らいでいるようでした。
- 良い企画だと思うのでぜひ続けて下さい。
- 上回生が多く、もっとたくさんの1回生に参加して欲しいと感じた。
- 研究室見学に興味を持ったといってくれる子がいてうれしかったです。
- 研究室訪問のときより打ち解けた雰囲気良かったと思います。
- 思ったより楽しかったです。ただ動きがやや制限されている印象を受けました。もう少しお互い動ける様な形の食事会もいいと思います。
- 楽しめた。が、疲れた。
- 1回生を優先しても上回生も満足できる量の食事が良い。
- すごく楽しかったです！
- 1, 2回生が少ない気がしました。
- 違う学科の方々とも話せてとても興味深かった。
- ざっくばらんに話ができてよかった。文学部は他の学部との接触が少ないので、友達をつくるいい機会だとも思った。
- なかなか得られない下級生とのつながりを得る機会が、良かったと思います。
- どこにどの専修の人がいるのか分かりづらい。
- このように先輩と交流する機会がより多くあればいいと感じました。
- 時間が少し短い。
- 意外に1回生の参加が少なかった。
- 1回生がこうして上回生や教授たちと話せる機会を持てるのはとても良いことだと思います。
- 料理が多く残ってしまっているように思いました。他の研究室の方々や先生、下回生とフランクに話せたことは良かったように思います。
- とても良い企画だと思います。
- 夕食が豪華だった。座って話したい。上回生が多くて余っていた。
- もう少し1回生の参加人数が多ければよかったかと思います。アナウンスの仕方で増えるような気がします。
- 1回生の方が少ないというのは告知不足ではないかと感じた。

4. 先輩相談室についてご意見、ご要望がありましたら自由に記入してください。

- 少し開室時間が短いと思います。空きコマが少ない忙しい学生には利用しにくいのでは。放課後や土日にも開放する日があつて良いと思います。
- もっと勉強して、質問に行きたいなあと思いました。
- 特にはないです。ただ外国語のヘルプは役に立ちそうです。
- アルバイト代がほしい。
- 利用したことがないのでわかりません。
- とても素敵な催しだと思います。だからなおのこと、より多くの人に来て欲しいので、KULASIS からメール送ったりしてはどうかと思うのですが。
- あまり状態を知らない。